

4種混合ワクチン(クアトロバック)販売終了に伴う予防接種の取扱いについて
～大阪市予防接種実施の手引き(A 類疾病)～

令和6年 12 月

4種混合ワクチン「クアトロバック皮下注シリンジ」が令和6年 11 月末のメーカー在庫消尽をもって販売が終了されたことに伴い、すでに4種混合ワクチン(クアトロバック)で接種を開始している児の今後の接種方法を整理しました。

原則として、4種混合ワクチン(クアトロバック)及びヒブワクチンで接種完了することが望ましいですが、販売終了により4種混合ワクチン(クアトロバック)が入手できない場合は、下記のとおりご対応をお願いします。

なお、本内容は、厚生労働省予防接種課へ確認しています。

ア もう1つの4種混合ワクチン(テトラビック)に切り替えて接種いただく方法

すでに4種混合ワクチン(クアトロバック)及びヒブワクチンで接種を開始している場合は、もう1つの4種混合ワクチン(テトラビック)及びヒブワクチンに切り替えて接種してください。(この方法を選択した場合は、下記イの取扱いに切り替えることはできません。)

(例)

接種済み	回数		残りの接種	回数
4種混合 クアトロバック	2回		4種混合 テトラビック	2回
ヒブ	1回		ヒブ	3回

イ 5種混合ワクチン(クイントバック)に切り替えて接種いただく方法

4種混合ワクチン(クアトロバック)とヒブワクチンの規定の回数が揃っている場合(※)に限り、5種混合ワクチン(クイントバック)に切り替えて接種してください。

(※)5種混合ワクチン(クイントバック)を使用する場合は、4種混合ワクチン(クアトロバック)及びヒブワクチンに含まれる各成分について、成分毎に必要な回数が充足し、かつ過剰とならないよう、接種してください。

(例)

接種済み	回数		残りの接種	回数
4種混合 クアトロバック	3回		5種混合 クイントバック	1回
ヒブ	3回			

その他 Q&A

Q 4種混合ワクチン「クアトロバック」の製造販売終了に伴い、4種混合ワクチン「テトラビック」から5種混合ワクチン「ゴービック」または「クイントバック」への切り替えは可能か。

A 現行どおり、切り替えはせず、同一ワクチンで接種を完了してください。